

## MSD 株式会社 & NPO 法人ファミリーハウス

### ◆病気の子どもと家族のための『Book for Smile』

MSD は、「人々の生命を救い、生活を改善する革新的な製品とサービスを発見し、開発し、提供すること」をミッションに掲げ、医薬品・ワクチンを必要としている方々に適切にお届けし続けるために、全国の社員が業務にあたっています。こういった企業特性から、弊社では、全国の社員が自発的に参加できる社会貢献活動を積極的に実施してきました。より良い会社・職場の実現を目指し活動する、営業・流通部門の有志社員から構成される社員ネットワーク「営業・流通カルチャーアンバサダー」が発案した取り組みの一つが、社員から集まった本の売上金を NPO 法人ファミリーハウスに寄付する企画『Book for Smile』です。



ファミリーハウスは、小児がんの子どもをもったお母さんたちがつくった 滞在施設です。子どもが重い病気になり、遠方の病院で長期間入院しなければならなくなった時、付き添う家族と一緒に病院に泊まるのが難しい状況です。ファミリーハウスは、そんなご家族が安心して休める“第二のわが家”として、1991 年に日本で初めて誕生しました。宿泊費は 1 人 1 泊 1,000 円。年間 1 万人を超える家族のために、病気の時だからこそ大切にしたい“ふつうの生活”を、ファミリーハウスは支

えています。MSD ではこの『Book for Smile』を 2017 年より行っています。2018 年は全国 71 拠点より集まった書籍約 7,000 冊分にあたる売上金 216,786 円の全額を寄付しました。今年も年末に開催すべく準備をしています。

### ◆全国の社員が参加する『ボランティアウィーク』

今年度はそれに加え、『ボランティアウィーク』と銘打ち、9/17~9/20 の 4 日間で延べ 2,000 名以上の社員が同時期に参加できる取り組みを行いました。これまで全国の各拠点や本社で個別にボランティア活動をしたことはありましたが、全社で同時期に取り組んだのは今回が初めてでした。この取り組みでは、部門ごとや地域ごとでボランティア活動に関わる複数の社員ネットワークグループが密に連携を取り、以下のような活動を複数の拠点で行いました。

(1) 認知症サポーター養成講座：認知症の方々への具体的な接し方を学びました。

(2) AED・救命救急講習：AED を活用した、人命救助の手段を学びました。

(3) 積み木製作：妻沼工場において、NPO 法人 森のライフスタイル研究所の協力のもと、積み木を制作しました。積み木は子どもの集中力や創造力を引き出し、情操教育に効果的だとされており、社員ボランティアによって磨き上げられた 400 個の積み木は、近隣の児童養護施設などに贈呈される予定です。

(4) 献血活動：本社で開催した献血には 67 名の社員が参加し、26,200mL の新鮮な血液が集まりました。これは成人女性の 7 名分に相当します。

(5) エコキャップ運動：54 の営業拠点で約 155kg のペットボトルキャップを収集しました。これらは、約 80 人分のポリオワクチンになります。

### ◆本業と社員ボランティアで貢献

今回の活動に参加した社員からは「一体感が生まれ、前向きに取り組めた」、「小さなことでも誰かの命を救えることを知った」、「これをきっかけに、社会貢献の輪を広げていきたい」など、非常に前向きな感想が多く聞かれました。

私たちは、ボランティア活動が地域社会とともに共生し、発展していく大きな力になると考えています。MSD では、有給ボランティア休暇制度など、社員のボランティア活動への参加をサポートする制度が年々充実してきました。MSD は人々の生命を救い、人生を健やかにするために挑み続ける とともに、ボランティアなどを通じた社会貢献活動を推進していきます。

